



第1回 グローバルキッズ シンポジウム

世界の保育・幼児教育を探究する

Global Kids Symposium

日時：2018年7月22日(日) 13:00-16:40 (12:30開場)

会場：ベルサール神保町アネックス 1階

定員：300人 (事前予約制) ※定員になり次第締め切ります

入場：無料

■基調講演：「これからの保育・幼児教育～諸外国と日本～」
汐見 稔幸氏 (東京大学名誉教授・日本保育学会会長)

■パネルディスカッション：

「スウェーデンの保育・幼児教育～保育における民主主義を考える～」

モデレーター…溝口 義朗氏 通訳・解説…高見 幸子氏

パネリスト…カミラ リンドグレン氏・ツーラ トーロ氏・久保 健太氏・中正 雄一

第1部：講演

- 13:00-13:10 開催挨拶 石橋 宜忠 (当社 代表取締役社長)
- 13:10-14:20 基調講演 汐見 稔幸 氏 (東京大学名誉教授、日本保育学会会長)
「これからの保育・幼児教育 ～諸外国と日本～」
- 14:20-14:50 講演 中正 雄一 (当社 代表取締役事業本部長)
「学びを生み出す保育とグローバルキッズの展開」
- 14:50-15:05 休憩 (15分)



汐見稔幸氏
東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。東京大学大学院教育学研究科教授を経て、2007年10月から白梅学園大学教授・学長、2018年3月退職。専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。保育雑誌「エデュカール」の責任編集者。社会保障審議会児童部会保育専門委員会委員長。

第2部：パネルディスカッション

- 15:05-15:35 事例紹介 カミラ・リンドグレン氏/ツォーラ・トーラ氏
(バーバラスティーガー株式会社オーナー、ブレンニンゲバゲン就学前学校オーナー/校長)
「スウェーデンの最新保育・幼児教育動向とRUS保育プログラムの紹介」
高見 幸子 氏：通訳・解説
(ヨスタフロム森のムッレ財団副理事長、一般社団法人日本野外生活推進協会事務局長)
- 15:35-16:35 公開討論 「スウェーデンの保育・幼児教育 ～保育における民主主義を考える～」
モデレーター：溝口 義朗 氏
(東京都認証保育所ウッディキッズ園長/淑徳短期大学非常勤講師)
パネリスト：カミラ・リンドグレン氏 ツォーラ・トーラ氏 (上段に記載)
高見 幸子 氏…通訳・解説 (上段に記載)
久保 健太 氏 (関東学院大学 教育学部 専任講師)
中正 雄一 (当社代表取締役事業本部長)
- 16:35-16:40 閉会挨拶 古谷 敦 (当社 人財採用部長) ※閉会后、当社就職希望者に個別就職相談会を実施予定 (～17:30)

カミラ・リンドグレン氏 (写真左)
マルメ大学で就学前学校教師の資格取得後、公立の就学前学校に14年勤務。2011年、ツォーラ氏と共同で就学前学校の教師の研修・コンサルタン会社「バーバラスティーガー株式会社」を設立。

ツォーラ・トーラ氏 (写真右)
フィンランド生まれ。スウェーデンのリンショッピング大学で就学前学校の教師の資格取得後、スウェーデンの公立の就学前学校と小学校に20年勤務。2011年、カミラ氏と共同で就学前学校の教師の研修・コンサルタン会社「バーバラスティーガー株式会社」を設立。



溝口 義朗 氏
一般社団法人日本子ども育成協議会理事はじめ、地元のあるきる野市における幼児・児童の福祉にかかる様々な活動を意欲的に展開。寄稿や論文も多数。

高見 幸子 氏
スウェーデン在住。15年間、ストックホルムの基礎学校と高校で日本語教師を務める。幼児の環境教育を推進する森のムッレ財団理事長など多方面で活躍。

久保 健太 氏
東京大学大学院教育学研究科で、汐見稔幸先生に師事し、まちづくりの研究をする。「ゆったりとした生活」が人間の成長において担う意味を長期研究テーマとし、著書多数。

お問合せ・お申込み

(受付：平日 9:30～18:30)

Tel : **03-3239-7088**

担当：(株)グローバルキッズ 経営企画部(安井・増田)

Mail : **symposium@gkids.co.jp**

件名「シンポジウム申込」とし、本文にお名前とご連絡先をご入力ください

半蔵門線・新宿線・三田線
神保町駅 A2出口徒歩2分東西線・半蔵門線・新宿線
九段下駅 5番出口徒歩5分

[ベルサール神保町アネックス]
東京都千代田区 神田神保町2-36-1
住友不動産千代田ファーストウィング1F